

雑賀公民館だより

№218

～学び塾 開講！全3回シリーズ～

ふるさと歴史再発見！

今、NHK大河ドラマ「花燃ゆ」の中で、俳優 佐藤隆太さん演じる「前原一誠」は島根県と関わりが深い人物です。松下村塾の塾生で大臣になったのは桂小五郎（木戸孝允）と前原の二人だけ。第1回学び塾では、前原一誠についてDVDやテキストを用いながら、わかりやすく解説していただきます。

< 第1回 >

- 日 時 5月18日（月）13時30分～15時
- 場 所 雑賀公民館 2階 岸ホール
- 講 師 松江歴史館専門官 宍道 正年さん
- 内 容 「維新の十傑の一人 前原一誠と松江の修道館
～雑賀の偉人 渡部寛一郎先生とのかかわり～」
- 問合せ 雑賀公民館（☎23-8179）



参加費・申込みは不要です。詳しくは回覧文書をご覧ください！

スプリングライブ in 公民館カフェ

～あしがるアコギ隊 feat Sawako がお届けする

歌とアコースティックギターライブ♪～

今年も“あしがるアコギ隊”が新メンバーも増え登場！歌とアコースティックギターを披露します（昭和の名曲やフォークソング、ビートルズや洋楽のヒットソングまで）。当日はカフェも開催し、軽食やドリンクをご用意いたします。春の夕暮れ、楽しいひとときを過ごしませんか？

皆さんお誘い合わせで参加ください。お待ちしております！！

*アルコールをご希望される方はお車での来館はご遠慮下さい。

- ♪ と き 5月26日（火）
18:00（開場） 18:30（開演） 19:40（終了予定）
- ♪ と ころ 雑賀公民館 2階 若槻ホール
- ♪ 参加費 お一人500円（幼児 無料）※飲み物、おつまみなど持ち込み可
- ♪ 申し込み 5月22日（金）までに雑賀公民館まで申込み下さい。
- ♪ 雑賀公民館 ☎ 23-8179 FAX 21-8120

リクエストボックスを公民館に用意しました！あなたの一曲が選ばれるかも？ぜひ入れてください！



さいかまち歩き歌留多

(1)

㊤ 足軽は 武を文に変え 学問の道

江戸時代に、雑賀は足軽衆の町として作られました。南の防衛線として足軽鉄砲衆等を置いたと言われています。雑賀の今の町並区画割は江戸時代のものがそっくり残っています。1区画に、背中合わせの足軽屋敷が10軒ずつ計20軒が1組として、住んでいました。雑賀小学校の校庭が、ほぼその広さになっていますので、実感してみるのもいいでしょう。

ところが、幕藩体制が整い平和が訪れるようになります。やがて、雑賀足軽衆はリストラに合うようになります。そこで、困った雑賀衆は、内職をしたり、華麗なる？転身を図ろうとします。転身先は、藩の小役人です。そこで、熱心に「読み書きそろばん」を身に付けようと、塾や寺子屋で一生懸命に勉強し、学問の道を歩むようになったのです。

㊥ 一番学校 明治6年 洞光寺に

1868年明治維新をきっかけに、日本は新しい時代の幕を切って落としました。明治5年には「学制」が公布され、普通教育をうけることができるようになりました。こうした情報をいち早くキャッチしていた各地の教育者たちは先を争って学校開校の道を歩み始めます。松江市で一番最初に小学校を開いたのが、「培塾」の塾長であった澤野修輔先生です。澤野先生は明治6年4月20日に、洞光寺に「第七区小学」を開校します。後に開校順によって「第一番小学」と呼ばれた時代もありました。これが今の雑賀小学校です。そして、初代校長となって雑賀教育の基礎作りをします。今も脈々と雑賀教育のシンボルである「雑賀魂」は、ここにそのルーツをたどることができます。

新町の洞光寺に学校が置かれることになりました。午前は男子の部、午後は女子の部と2部制になっていたことも、多くの児童が通ってきたことを物語っています。

(南行)

お天気にな～れ～♪

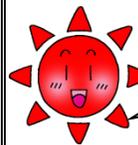
～5月の
ウォーキング～

大庭町にある“出雲かんべの里”までウォーキングします。(3月雨天のため中止したコースです)

到着後、民話館で語り部さんのお話を聞いたり、錦織館長の紙芝居も披露していただきます。

ぜひご参加ください!

- ★と き 5月11日(月)
※悪天候の場合は中止
雑賀公民館 9:00 集合・出発
- ★コース 出雲かんべの里コース
- ★参加費 入館料(民話館) 200円
帰りのバス代 270円
- ★持ち物 飲み物・帽子・タオル
- ★服装 歩きやすい服装
履きなれた靴
- ★申込み 不要
- ★問合せ 雑賀公民館 Tel.23-8179



今年もゴーヤの苗配布します!

ゴーヤでグリーンのカーテンをつくりませんか?

○配布日: 5月28日(木)

○配布方法: 9:00より配布します。

お一人様4本までとさせていただきます。

※苗がなくなり次第終了。

○配布場所: 雑賀公民館前

○問合せ: ☎ 25-0881

(まつえ環境市民会議事務局)

新・話の くずかご

(169)

戦時下、
日本国民は
「赤紙」と
呼ばれる国
家権力に支
配された。

兵役の召

集令状と差し押さえ令状。紙
の色からそう呼ばれたようだ
が、私の父は二度の召集、終

戦の年には家
にも赤紙をは
られて職と資
産を失った。

空襲の脅威

が地方都市に
も及ぶようになると、木と紙
でできた日本の家はひとたま
りもない。そこで軍部は延焼
を防ごうと、家屋を取り壊す
「間引き作戦」を命じた。そ
の場しのぎで効果は不明だ。
島根では松江市だけ。後に
聞いた話では、終戦を迎える
一カ月少々間に、対象二千
五百戸のうち、九割方を取り

壊していた。この間、焼夷弾
は一発も落とされなかった。

四人姉弟の末っ子だった幼
い私の記憶はおぼろげだ。父
は応召で不在。母は仕方なく
白濁の商家をたたみ、雑賀町
にあった貸家を空けてもらい、
実家の男手を借りて必要な家
財を荷車で運んだ。

「わずか一週間の立ち退き

建物疎開の理不尽

期限。家財や
骨董の処分に
困り、泣く泣
く手放す市民
も多かった。

戦国時代のよ

うな騒ぎだった」。当時、作
業を指揮した土木業者から聞
いた話によると、取り壊しに
は千人が動員されたという。
戦後七〇年。町に建物疎開
の痕跡はほとんどないが、堅
町、寺町通りは「片側疎開」
で道路が拡張されている。
赤紙の記憶は風化しつつあ
るのかもしれない。(道)



にこにこクラブ

★就学前のお子さんとその保護者さん、に
こにこクラブでお友達づくりをしません
か？毎月第2火曜日(原則)10時から行
っています！ぜひおでかけください♪

○と き：5月12日(火)

午前10時～12時

○ところ：雑賀公民館1階 澤野の間

○内 容：こいのぼりづくり(工作)
&手作りおやつ

食生活改善推進員さんの美味しい
手作りおやつです！お楽しみに♪

*初めて参加を希望される方は雑賀公民
館まで申し込みください。

*雑賀公民館 ☎23-8179

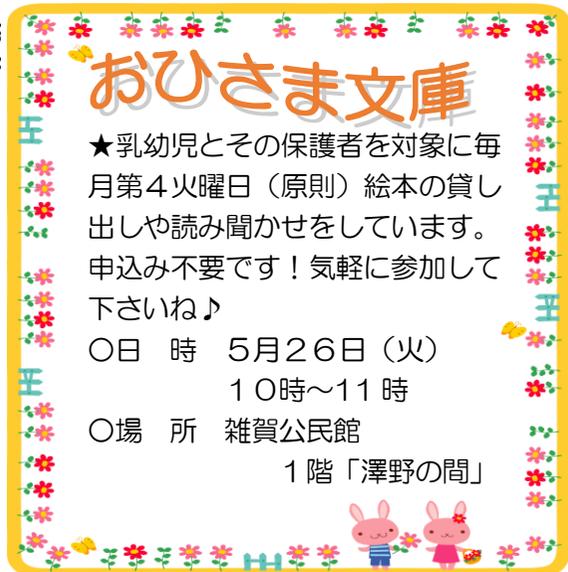


おひさま文庫

★乳幼児とその保護者を対象に毎月第4火曜日(原則)絵本の貸し出しや読み聞かせをしています。申込み不要です！気軽に参加して下さいね♪

○日 時 5月26日(火)
10時～11時

○場 所 雑賀公民館
1階「澤野の間」



平成27年度

雑賀地区主要行事予定

○第45回 町民体育祭
(9月13日、予備日：27日)

○第38回 文化祭
(10月24日～25日)

※なお、第38回さいかまつりは6月号で
お知らせします。

